

ENEOS 海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2024 年 9 月 4 日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）
所属学科・専攻・回生 都市社会工学 学科 専攻 2 回生

氏 名 蘆田 稜

1. 参加期間 2024 年 8 月 28 日 から 2024 年 8 月 30 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

Cartagena's Convention Center Getsemaní, Calle 24 N° 8a-344, Cartagena de Indias, Colombia

機関：IDRiM Society and Unidad Nacional para la Gestión del Riesgo de Desastres (UNGRD)

3. 発表成果（概要）

本発表では，"Associations between Quality of Life and Disaster Risk Management: Replication of Taiwan Social Change Survey studies, in Kinki region, Japan"と題し，英語で 15 分間の口頭発表と質疑応答を行った．詳細な発表内容としては，Quality of Life (QoL)とリスク認知及び防災行動の関係を主とした概念モデルについて，台湾社会変動調査と日本の近畿地方における調査のそれぞれのデータについて，構造方程式モデリングを用いて統計的な分析を行い，比較した結果を報告した．得た結果から，特に被災経験の違いにそれらの関係の違いがあった可能性を議論した．

質疑応答においては，聴講者から，データセット間のサンプルサイズの違いによる，比較に関する妥当性の問題や，より実用上の示唆に関して質問があった．それらに対して，最低限英語で応答することができたが，今後の課題として述べた部分も多く，さらなる検討・研鑽の上で，重要な機会となった．また，他のセッションからも学ぶところが多く，例えば，実現性や人々の脆弱性に関する視点から，QoLを扱う意義について再考する機会となった．

4. 奨学金の使途

大阪・ボゴタ間の航空券代 228,670 円の一部 10 万円